

2025 年度総合教育院 FD 研修活動報告

総合教育院では、院全体や各分野別に随時、教授法等に関する打ち合わせを実施している。これに加えて、今年度は以下のような取り組みを実施した。

1. リベラルアーツ連続講演会（2021 年度から開始）

下記の講演会を総合教育院で企画、実施し、院所属の教員は原則全員が聴講し、教育研究スキルの向上を図った。

第 11 回リベラルアーツ連続講演会

「ロボットって？」

【講演者】大須賀 公一（大阪大学名誉教授・大阪工業大学教授）

【日時】2025 年 6 月 19 日（木）14：40～16：10

【方法】A1-301（対面方式）

第 12 回リベラルアーツ連続講演会

「生涯発達の観点から「学び」と「成長」を考える：学校教育と実社会での学び方、成長の仕方」

【講師】田島 信元（東京外国語大学・白百合女子大学名誉教授）

【日時】2025 年 7 月 17 日（木）14：40～16：10

【方法】A2-301（対面方式）

第 13 回リベラルアーツ連続講演会

「生成 AI と著作権」

【講師】講演者：上野 達弘（早稲田大学教授）

【日時】2025 年 11 月 5 日（木）14：40～16：10

【方法】A2-101（対面方式）

第 14 回リベラルアーツ連続講演会

「文学作品を読むことにいったいどんな意味があるというのですか？」

【講師】山内 洋（大正大学教授/文芸批評家）

【日時】2025 年 11 月 13 日（木）14：40～16：10

【方法】A2-201（対面方式）

2. 対話型授業に関する外部講師の講演会および意見交換会

本学学生の特性を踏まえた対話型講義を行うための研修として、外部講師を招いた講演

や、意見交換会を実施した。

総合教育院 FD 研修

「大学生における Active Learning 支援理論と方法」

【日時】 7月18日(金) (院会議と同時開催)

【講師】 講師：白百合女子大学名誉教授 田島信元先生

【方法】 B-515 における討論

内容：近年、学校教育における Active Learning (AL) 導入の動きは、乳幼児発達支援、および大学におけるゼミ等の教育の場では、その意義と方法は浸透してきているが、児童期後期、中学生期、高校生期においては、とりわけ入学試験、資格試験方式が変わらない状況では、AL の浸透は難しい状況である。大学教育の場でも AL の浸透は難しい状況となっており、簡単には AL 状況には至っていないと思われる。本講では、Active Learning 支援理論と方法論を改めて展望し、支援実践法を考えた。

(参加者：外部講師 1 名と総合教育院教員 3 名)

総合教育院 FD 第 2 回研究内容シェア会

【日時】 2025 年 5 月 29 日(木)14:40~16:10

【講演者】 社河内友里先生

【方法】 B-515-B (院会議室) での対面開催

(参加者：講演者を含め総合教育院教員 6 名)

総合教育院 FD 第 3 回研究内容シェア会

【日時】 2026 年 1 月 23 日(木)14:40~16:10

【講演者】 中村大介先生、岡田浩先生

【方法】 B-515-B (院会議室) での対面開催

(参加者：講演者を含め総合教育院教員 7 名)

内容：教員同士の研究交流を通じて、学内の組織や文理を越えた共同研究などにつながる場の形成を目指して、教員の研究の取り組みや発展などについて発表し、意見交換を行って研究内容について共有をはかった。この取り組みは継続して行っていく予定である。

3. 教育活動に関する外部発表

以下の外部発表は、総合教育院が院として取り組みベラルアーツ科目の活動成果をまとめたものであり、著者は代表者であるが、実質的に院全体の業績であり、その内容や報告は院会議で共有されている。

初年次教育学会

【場所】初年次教育学会第18回大会（石川県立看護大学）

【日時】2025年9月4日(木)～9月5日(金)

【題目】「工学部における初年次教育の導入－専門教育への橋渡しとしての導入と展望－」（稗田、岡田、中村、岩内、中森）

内容：初年次教育学会第18回大会に出席し、総合教育院において2019年からリベラルアーツ教育の再構築が進められ、2022年に「リベラルアーツ教育の新理念」を策定し、この理念を基にリベラルアーツ教育を実践する授業、「リベラルアーツ入門」を2024年4月に開講した取り組みを発表した。

International Symposium on Advances in Technology Education (ISATE)

【場所】The 18th International Symposium on Advances in Technology Education (ISATE)（豊田高専）

【日時】2025年9月9日(火)～12日(金)

【題目】「Practice of Cross-Disciplinary Cooperative Liberal Arts Education in Engineering Education」（金子、中森、稗田、中村、岩内）

内容：総合教育院で実施しているリベラルアーツ入門などのリベラルアーツ科目の取り組みの一部を報告した。技術と文学の共通の目標である創造について深く理解するために、俳句の創作や観賞を通じて自分自身の認識と他者の認識の相違点と共通点を体験した。アンケートを通じてこうした取り組みが学習意欲を高めるなど大きな達成が得られたことを報告した。

【場所】The 18th International Symposium on Advances in Technology Education (ISATE)（豊田高専）

【日時】2025年9月9日(火)～12日(金)

【題目】「A Pedagogical Approach to Bridging the Gap between High School and National Institute of Technology Students in Engineering Education」（タン、岡田、武藤）

内容：高校から本学に入学した学生と、3年次に高専から編入学した学生が合流する際に生じる学習歴のギャップを解消し、学生がより高度な授業により適切に対応し、意識を高めることを目指した取り組みを報告した。積極的な授業参加と、学習に対するより強い主体性を促し、多様な背景を持つ学生間の学業上の機会均等を促進し、学生の工学教育だけでなく、将来のキャリアにおいても不可欠な学習とソフトスキルの習得を促進する取り組みを報告した。

3. 授業のガイダンス動画の作成

2023 年度から、総合教育院の専任教員が担当する授業のガイダンス動画（1科目当たり数分程度）を、履修を検討する学生向けに開示した。シラバスでは伝えにくい科目の面白さを履修登録前に理解できるようにすることが目的であり、開講科目の状況に合わせて内容を見直した。